

# 白壁

第06号 平成27年9月17日発行  
題字 福井陽子(本校芸術科教員)



## 大学を知る、自分を顧みる

### 秋

の五連休は、二学期中間考査のテスト勉強に力を注ぎ、夏休み以降の学習事項の定着を図る絶好の機会です。しかし、テスト勉強だけでなく、各学年の段階に応じて、志望大学について詳しく調べる時間をとってみてはどうでしょうか。「求める学生像」や「アドミッション・ポリシー」を確認し、「自分に足りない資質は何か」「それを身につけるために何をすべきか」を考える時間を持つてください。そういう意識を持つことで自分のアンテナの感度が高まり、課外活動への参加、新聞記事、書籍などに意識が向いて、自分を高めるチャンスの扉が開かれます。年度の折り返し地点を迎え、各学年とも進路への意識をもう一段高めて後半に臨みましょう。

### 特集

#### 志望理由書を書く

##### 【受験生】

いま3年生の推薦・AO入試受験希望者は志望理由書や課題レポートを鋭意作成中です。「志望理由書って、推薦受ける人だけでしょ、私は受けないから関係ない」と他人事だと考えている人もいるでしょう。しかし一般入試において面接が課せられる人は少なくありません。その際には必ず志望理由を尋ねられます。受験生は「志望理由ノート」を用意し、志望学科の特徴

や自分が学びたいことなどをまとめておくべきです。センター試験が近づくと精神的にも時間的にも余裕がなくなり、今のうちにしっかり調べてまとめておけば、合格へのモチベーションアップにもなります。

##### 【書くべきこと】

- ①その分野に興味を持ったきっかけ(体験や新聞・ニュースなどで)
- ②その研究分野(社会・世界)が現在かかえる問題点・課題
- ③そのうえで何をどのように研究したいのか(詳細に。ピンポイントで)
- ④その大学では何をどのように研究していて、どんな研究が自分のやりたいこととどのように合致しているのか。
- ⑤その研究が社会にどのように貢献するのか。どんな意義があるのか。

##### 【2年生】

AO入試においては、自身の進路目標達成に向けてどのような活動をしてきたかのレポートが求められます。高校生活の折り返しを過ぎたいま、どのような活動に参加し、何を学んだのか、どんな成果を残し、どう評価されたのかを振り返って、下の振り返りシート(例)を参考に、ノートにまとめてみましょう。資料等があれば散逸しないようにファイルに綴じ込むなど手立てを講じてください。

十一月には「大学ドリーム講座(模擬講義)」が開催され、大学での学びに直接触れる機会がありますし、秋のオープンキャンパスもあります。そうした進路関係行事を経て、二学期中に、全員が志望理由書を作成します。大学で何を学びたいのか具体化させておかなければ何も書けません。進路へのビジョンのない状態で受験生にシフトすることは困難です。

##### 【1年生】

志望理由書を書く前段階として、まず下地作りをしましょう。自分の興味・関心を探り、社会や政治、科学など多様な分野について、新聞やTV、本から知識・情報を得ることから始めてください。「面白い!」と思つたらどんどん調べ、関心をより高いレベルに上げていくようにしましょう。

#### ※振り返りシート (例)

- |   |     |
|---|-----|
| <input type="checkbox"/> オープンキャンパスへの参加<br>[ 大学 ]        | 学部] |
| <input type="checkbox"/> 課外活動や説明会などへの参加<br>[校内;<br>[校外; | ]   |
| <input type="checkbox"/> 検定試験などの成果<br>[ ]               | ]   |
| <input type="checkbox"/> 部活動等の受賞歴<br>[ ]                | ]   |
| <input type="checkbox"/> 興味をもって調べてみた分野・事柄<br>[ ]        | ]   |

9・10月の目標	1年	2年	3年
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習面生活面の再点検</li> <li>・自分を磨く秋</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的関心領域の拡大</li> <li>・高校生活の折り返し、受験勉強の開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一志望をめざす</li> <li>・限界に挑戦</li> </ul>

行事レポート① — Mフロンティアプロジェクト —  
医学部志望者によるポスター発表会

8月3日

3年生の医学部志望生徒が、現代の医療に関する問題とその解決策についての自分の考えを模造紙にまとめ、下級生や校長をはじめとする教員に向けて発表しました。どの生徒もポイントをおさえたわかりやすいプレゼンテーションであり、総合的な学習の時間で培った能力を存分に発揮していました。一・二年生は先輩の熱の入った発表に刺激を受けたようで、活発に質問していました。3年生の諸君は受験勉強の傍らポスターにまとめるというハードな日程でしたが、完成度の高い発表をしてくれました。来月3日・4日は弘前大学医学部医学科AO入試です。この経験を生かして実力を発揮してほしいものです。



行事レポート②  
被災地講演会

8月11日に陸前高田市を訪問し、陸前高田病院元院長の石木幹人先生(本校OB)と、NPO法人「桜ライン311」代表者岡本翔馬さんの講演を聞いてきました。

「桜ライン」は、津波が押し寄せた海抜のラインに沿って桜の木を植え、後世の人々がそのラインよりも高い場所へ避難

して津波から逃れられるようにと、地元有志が植樹活動を続けているというものです。二度と悲劇を繰り返さないという思いが伝わってきました。そのあと見学した陸前高田市内は、語り部の方による解説を聞きながら市内の惨状に思いをはせ、津波の被害の甚大さを体感してきました。自分の目で「奇跡の本松」を見た生徒たちは、メディアの映像では伝わらない事態の悲惨さに一様に息をのんでいました。



行事レポート③  
難関大在籍OBOGとの懇談会

8月21日

東京大学をはじめとする最難関大学に進学した本校卒業生5名を招いて、大学生活や高校時代の勉強などについてのお話を聞く懇談会を開催しました。一・三年生約二十名が参加し、先輩を囲んで勉強方法や部活との両



立の仕方など、さまざまな質問をして熱心にメモを取っていました。講師を務めた卒業生たちも、自身の経験から親身になってアドバイスをした後輩たちを激励していました。個別に直接話を聞く貴重な経験に、生徒たちは目を輝かせ、最難関大学を目指す思いを新たにしていたようです。「卒業したら今度は自分が講師として後輩に経験を伝える立場になりたい」と語る生徒もあり、実りある企画となりました。

掲示板

生徒玄関スペースに進路掲示板を設置しました！イベント情報を掲示します。チェック！



2015/9・10月 おもな進路行事

	1学年	2学年	3学年
19 土			ベネッセ駿台マーク
20 日			ベネッセ駿台マーク
28 月	中間考査	中間考査	中間考査
29 火	中間考査	中間考査	中間考査
30 水	中間考査	中間考査	中間考査
1 木			中間考査
2 金			
3 土		駿台全国模試	全統記述
4 日			全統記述
5 月	芸術教室	芸術教室	芸術教室